

事前評価調書

I 事業概要																																							
事業名	街路事業																																						
地区名	知多都市計画道路3・4・50高根線																																						
事業箇所	半田市七本木町～平地町																																						
事業のあらまし	<p>本路線は、都市計画道路大府半田線から亀崎高根町を経由し、都市計画道路藤江亀崎線に至る半田市の東西道路軸を形成する重要な道路です。</p> <p>このうち、当該事業区間である七本木町から平地町までは、JR武豊線亀崎駅へのアクセス道路であるとともに、通学路に指定されていますが、歩道は整備されておらず、自転車及び歩行者の安全な通行が十分に確保されていない状況です。</p> <p>一方、当該事業区間の東端から都市計画道路藤江亀崎線の区間については、平成25年度に半田市施行により整備が完了していることから、地元より当該事業区間の整備を引き続き行うよう求められています。</p> <p>このため、当該事業区間の整備により、自動車交通ネットワークの確保を図るとともに、自転車及び歩行者の交通環境改善を行うものです。</p>																																						
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自動車交通ネットワークの確保 ○自転車及び歩行者の交通環境改善 																																						
事業費	事業費	内訳																																					
	6.1億円	□工事費1.5億円、□用補費4.2億円、□その他0.4億円																																					
事業期間	採択予定年度	平成26年度	着工予定年度	平成26年度	完成予定年度	平成30年度																																	
事業内容	現道拡幅 (延長0.6km、幅員16m、車線数2)																																						
II 評価																																							
①事業の必要性	1) 必要性	<p>当該事業区間は、半田市の東西道路軸を形成する重要な道路でありながら、車道幅員が道路構造令を満たしていないことから、適正な車道幅員で整備することにより、自動車交通ネットワークを確保する必要があります。</p> <p>また、歩道が整備されておらず、自転車及び歩行者の安全な通行が十分に確保されていないことから、歩道を整備することにより、自転車及び歩行者の交通環境改善を図る必要があります。</p>																																					
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>当該事業区間において、自動車交通ネットワークに支障を来していること及び自転車、歩行者の安全な通行が十分に確保されていない状況を鑑みると、事業の緊急性は高く、事業を実施することで大きな効果を期待できます。</p>																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費 (億円)</td> <td colspan="5">6.1</td> </tr> </tbody> </table>							H26	H27	H28	H29	H30	工種 区分	調査・設計	←→					用地補償		←→	←→	←→		工事				←→	←→	事業費 (億円)		6.1				
			H26	H27	H28	H29	H30																																
工種 区分	調査・設計	←→																																					
	用地補償		←→	←→	←→																																		
	工事				←→	←→																																	
事業費 (億円)		6.1																																					

2) 地元の合 意形成	当該事業区間は、JR武豊線亀崎駅へのアクセス道路であり、道路整備により地域の活性化が見込まれることから、地元が早期整備を望んでいます。	
判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】 十分な事業執行環境が整っており、事業の実効性は高いものと考えます。	
III 対応方針		
妥当である	事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。	
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後 年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 整備による周辺交通の変化（交通量、旅行速度） ・ 自転車及び歩行者の通行の安全性に関する地元の満足度（アンケート） 		